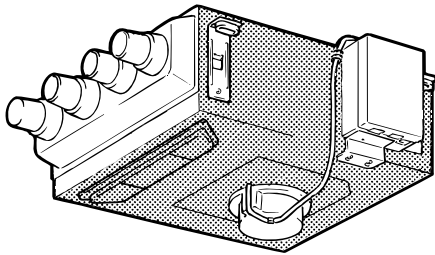


ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、同封の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。

この製品の運転にはコントロールスイッチが必要です。
コントロールスイッチの位置を確認してください。

**お客さま自身では取付けないでください。(安全や機能の確保ができません)
取付場所・取付けに関して不具合があった場合は販売店へご相談ください。**



この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

※この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材料名を表示しています。(材質名は主原料にISO 規定の略号を使用)

安全のために必ず守ること

●図記号の意味は次のとおりです

	禁	止		分	解	禁	止		水	ぬ	れ	禁	止	
	風呂・シャワー室での 使	用	禁	止		指示に従い必ず行う			ア	ー	ス	線	接	続

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

	警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの		注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
		●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入切をしない (爆発や引火のおそれがあります)			●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない (本体・部品の落下によりけがをすることがあります)
		●製品に水をかけたりしない (ショートや感電のおそれがあります)			●直接炎があたるおそれのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用しない (火災のおそれがあります)
		●改造や工具を必要とする分解はしない (火災・感電・けがの原因になります)			●浴室など湿気の多い場所では使用しない (感電および故障の原因になります)
		●交流 100V を使用する (直流や交流 200V を使用すると火災や感電の原因になります)			●電気工事は必ず電気工事店に依頼する (間違った電気工事は感電のおそれがあります)
		●お手入れの際は必ず元スイッチおよび分電盤のブレーカーを切る (通電状態では感電やけがをすることがあります)			●お手入れ後の部品の取付けは確実に (落下によりけがをすることがあります)
		●湿気の多い場所で使用する場合は、アースが取付けられているか確認する (アースを取付けないと故障や漏電のときに感電するおそれがあります) アースの取付けは販売店・電気工事店にご相談ください			●お手入れの際は必ず手袋を着用する (着用しないとけがをすることがあります)
					●長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る (絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります)

特 長

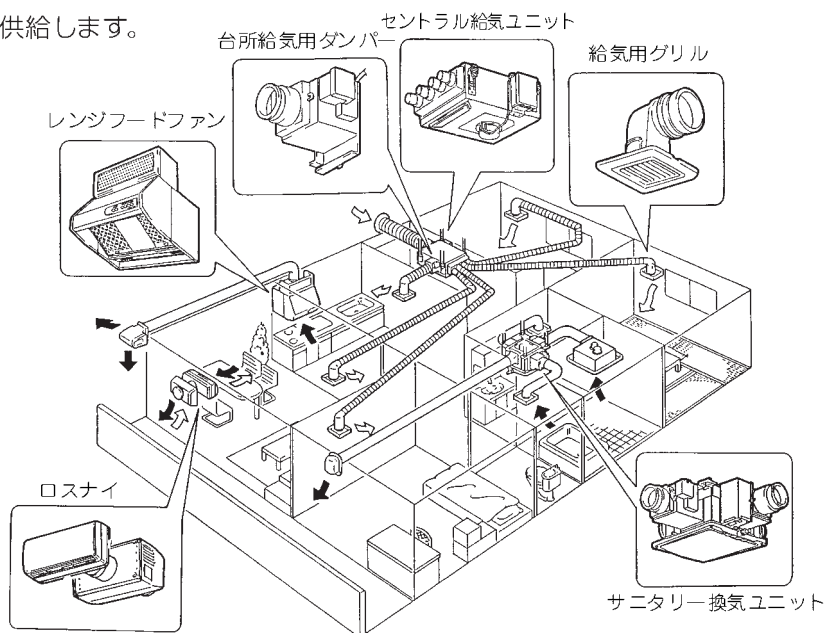
セントラル給気ユニットとは

- 定風量制御機構の採用により必要な換気風量を一定に保つ機能を備えています。
- 高性能フィルターによりクリーンな空気を安定供給します。
- 外部からの騒音侵入を軽減します。

以上の特長に加えて、次のシステム部材と組合わせて「高気密住宅用24時間小風量換気システム」として使用します。

システム部材

- 給気用グリル
- 深形フード、耐外風高性能フード類
- NO_x吸収フィルター（P-180NF）
外気中のNO₂（二酸化窒素）を
約50%取り除きます。
- 台所給気用ダンパー（P-180QD）
レンジフードファン連動による給気を行
う際に用います。



〈高気密住宅用24時間小風量換気とは〉

現代の住宅は高気密化が進み、自然に頼った換気だけでは室内空気環境が悪化します。そこでこのシステムでは必要な風量（小風量）で24時間常時換気を行うことにより、室内空気環境の悪化を改善します。

〈システムの特長〉

- ①定風量機能で過不足のない換気が実現できます。
- ②小風量換気で省エネ・低騒音運転ができます。
- ③24時間小風量換気システムは標準的な設置では約6W（セントラル給気ユニットのみ）の消費電力で各居室の換気ができます。

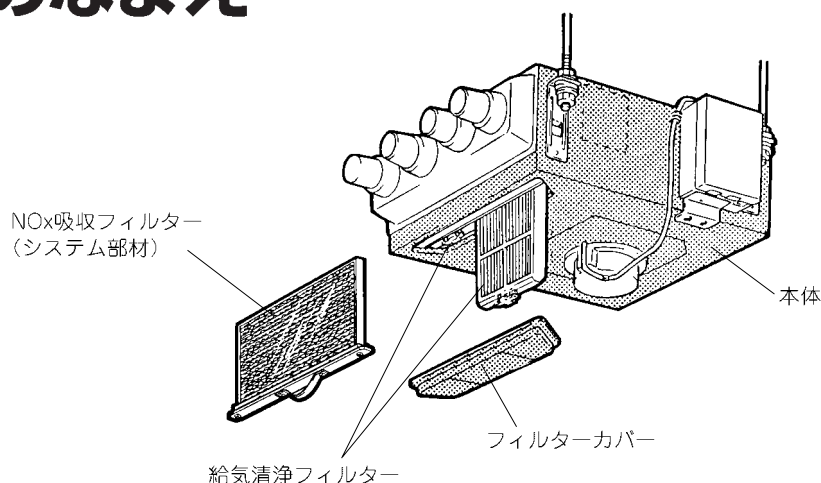
〈システムの効果〉

- ①住宅内を24時間換気することで結露を防止してカビ・ダニの発生を抑制します。
- ②新鮮空気を補給し、部屋の中に発生する炭酸ガス等の汚染物質や臭気を排出して空気のおよみを解消します。

〈24時間小風量換気方式の概念〉

居室からサニタリーへの一方通行の換気通路を確保して、湿気・炭酸ガス・臭気の拡散を防止します。

各部のなまえ



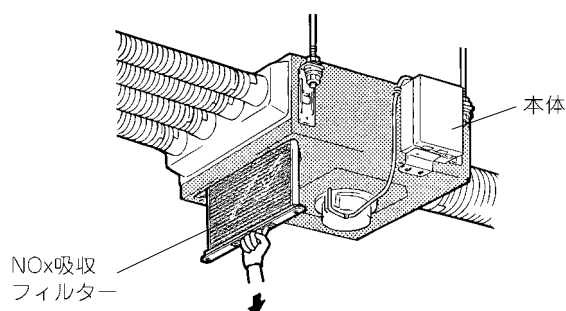
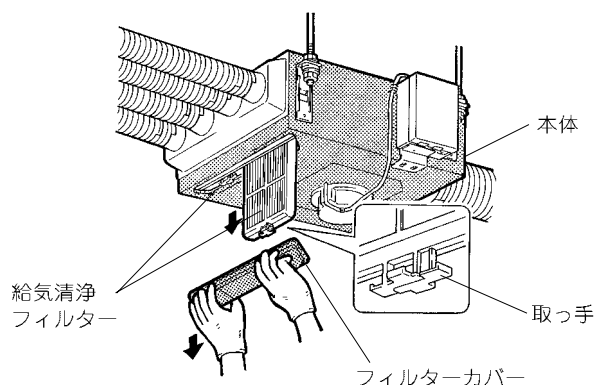
使用方法

- セントラル給気ユニットは24時間小风量換気を行うため元スイッチは「入」状態で使用する。
(お手入れ時、異常発生時のみ「切」にします)
- 台所給気用ダンパーを接続している場合、レンジフードファン運転時に本体騒音が高くなりますが故障ではありません。
- 下記環境下で使用しますと、本体、ダクトの表面から結露水が滴下することがあります。
室外温度が-10℃を下回り、かつ室内温度15～20℃、室内湿度45%RH以上

お手入れのしかた

フィルターにはほこりが付着しますと风量低下や異常音発生の原因になりますので約2か月に1度を目安に清掃してください。

清掃部品のはずしかた



■ フィルターカバー

- ・両手で下方向へ引っ張り本体からはずす。

✕モ

- ・フィルターカバーは、給気清浄フィルターから落下したごみ、ほこりや虫が溜まるような受皿になっています。

お願い

- ・フィルターカバーを取りはずす際、ごみ、ほこりや虫が目に入らないように注意してください。

■ 給気清浄フィルター

- ・取っ手部をつまみ、1枚ずつ取り出す。

■ NOx吸収フィルター (取付けられている場合)

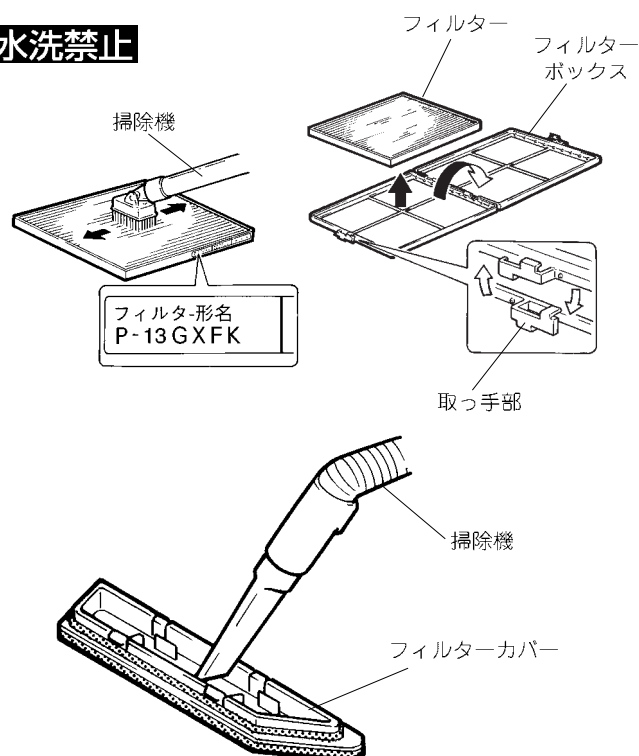
- ・本体から取りはずす。

お願い

- ・NOx吸収フィルターは落としたり、強く押さえると割れることがあります。ていねいに扱ってください。

清掃のしかた

水洗禁止



■ 給気清浄フィルター

- (1) 図のようにフィルターボックスの取っ手部を矢印の方向へひねり、フィルターを取り出す。
 - (2) 掃除機で表面のごみ・ほこりを吸い取る。
- ・掃除機のノズルは長いはけ付のものを軽く当てて清掃する。

お願い

- ・給気清浄フィルターは、2か月に1度を目安に清掃しても、目づまりによって性能が低下しますので、下表(本体銘板記載)を目安にシステム部材の交換用フィルター(P-13GXFK)と交換してください。
(フィルターボックスは付属していません)

フィルター寿命目安表

チェック	設定风量	寿命目安
	60～	4年
	80～	3年
	100～	2年

✕モ

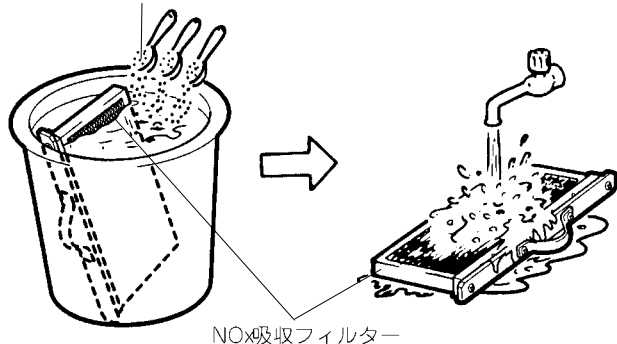
- ・システム部材の交換用フィルター(P-13GXFK)の側面にフィルター使用開始年月日を記入すると、交換の目安となります。

■ フィルターカバー

- ・フィルターカバー内のごみ・ほこり・虫などを捨て、付着したほこりを掃除機で吸い取る。

お手入れのしかた つづき

重曹またはベーキングパウダー（大さじ3杯）



NOx吸収フィルター

※重曹またはベーキングパウダーはスーパー等でお求めください。

各部品の取付け

- 各部品を元通り取付ける。

修理を依頼する前に

このような症状があれば点検してください。

- 換気しない（運転しない）
（元スイッチが「切」になっていませんか？）
（ブレーカーが切れていたり停電ではありませんか？）
- 運転中に異常音や振動がする
（フィルターが目詰まりしていませんか？）

点検・処置をしても直らないときは

元スイッチと電源を切って必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

費用については販売店と相談してください。

- セントラル給気ユニットからアラーム音が聞こえる場合は故障です。元スイッチと電源を切って必ず販売店に修理を依頼してください。

アフターサービス

三菱エアフロー換気システム セントラル給気ユニットのアフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

長年ご使用いただくためには換気扇のメンテナンスが必要です。モーターは消耗部品です。

■補修用性能部品の保有期間

換気扇の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕 様

形 名	電 圧 (V)	周波数 (Hz)	風量 (m³/h) (3か所給気時)		消費電力 (W)	騒 音 (dB)	質 量 (kg)
			設定スイッチ	各室給気			
V-180QZ	100	50・60	60	1	20	4	8
			75	2	25	4.5	
			90	3	30	6	
			105	4	35	7	

愛情点検	☆長年ご使用の換気扇の点検を！
	ご使用の際このようなことはありませんか。 - スイッチを入れても羽根が回転しない。 - 運転中に異常音や振動がする。 - 回転が遅いまたは不規則。 （モーターはメンテナンスが必要な部品です） - こげ臭いにおいがする。 - 本体取付部に腐食、破損等がある。 使用中 故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。 点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客さま メモ	形 名	V-180QZ
	お買上げ年月日	年 月 日
	お買上げ店名 (住 所) (電話番号)	() _____

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話 0573-66-2111

この説明書は、再生紙を使用しています。